

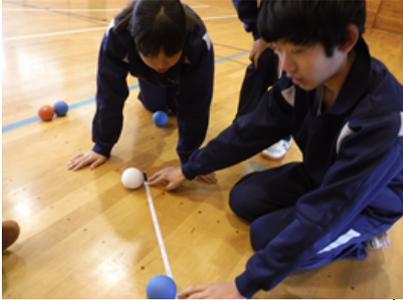
2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【長野県】

学校名【中野市立高社中学校】

1 実践テーマ	I <input checked="" type="radio"/> II <input checked="" type="radio"/> III <input type="radio"/> IV <input checked="" type="radio"/> V <input checked="" type="radio"/> (複数選択可)
2 実施対象者	1年生 76名 2年生 64名 3年生 64名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(総合的な学習の時間) ② 行事名(キャリア教育講演会・人権教育講演会)
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックを題材として、スポーツの価値、共生社会への理解を深めるとともに、規範意識を養う。
5 取組内容	<p>【北信教育事務所生涯学習課窪田指導主事をお迎えして ボッチャ体験】</p> <p>1年生：総合的な学習の時間(10月25日)</p>   <p>【ボッチャ体験セットを使い、実際に競技を体験する】</p> <p>1年生：総合的な学習の時間(11月中)</p>  

【馬島誠さんをお迎えしてのレクチャー・体験プログラム】
 全校：人権教育講演会（11月1日）



【江上いずみさんのグローバルマナー講演】
 2年生：キャリア教育講演会（12月5日）



【2月28日に予定されていた車いすバスケの選手を迎えての競技体験は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となった】

6 主な成果	オリンピック・パラリンピックを題材として、スポーツの価値、共生社会への理解を深めることができた。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックに関係する方にお越しいただき、直接お話をお聞きする機会を設けた。 ・学校の負担を大きくしないよう、もともと予定されている学校行事（キャリア教育講演会・人権教育講演会）に取り入れた。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、子どもたちが楽しみにしていた、車いすバスケの選手を迎えの競技体験が中止になってしまった。
9 来年度降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度もこの事業が継続するのであれば、是非、引き続き取り組んでいきたい。 ・今回中止になった車いすバスケの選手を迎えての競技体験を来年度、是非実現したいと考えている。 ・現1年生は、取り組んできたボッチャの学習の発展として、パラリンピック（ボッチャ競技）の観戦を予定している。